



CTF 松阪会員親睦会のご案内

～ 滝原宮参拝とパン作り体験ほか ～

今年の秋、大紀町大内山で「薪を使って“いろり”でパン作り」を体験してみませんか？ご自分で作ったパンと昼食を賞味した後、大内山ミルク村でデザートも堪能して頂けます！



- ・日 時：10 月 26 日（土）8 時 50 分出発、16 時頃帰着
- ・集合場所：鈴の森駐車場（川井町の松阪市図書館横）CTF 松阪会員の車に分乗します。
- ・行 き 先：伊勢神宮の別宮“瀧原宮”、民泊“いづほ”、大内山ミルク村
- ・参 加 費：約 1,000 円（パン作りと昼食代、交通費を含む）
- ・募集人員：約10名
- ・行事内容：瀧原宮の参拝。薪を使ったパン作りと昼食、大内山ミルク村でのデザート（自費です！）【当日の持参物】参加費、エプロン、三角巾（またはタオル）

【参加希望の皆様】事前予約が必要ですので、下記要領でご連絡下さい。

- ・連絡先：山田則男 TEL：0598-26-6333
または E-mail：kn_yama_55_nori@kss.biglobe.ne.jp
- ・申込み締切日：8 月 31 日（土）



「視覚障がい者向けパソコン講座」

8 月から 10 月に掛けて 10 回の講座を予定していましたが、講師のご都合により、残念ながら本年は中止となりました。ご了解ください。



長松寺の天井

E.M

松阪市上川町高田の「長松寺」の内覧会に参加しました。

外見は一見普通の民家かと思われませんが、寺内に一歩足を踏み入ると、目に鮮やかなブルーシアンブルーの格天井と、雌雄の龍が描かれた太鼓面が目に飛び込んできます!!

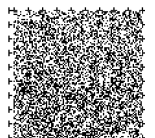
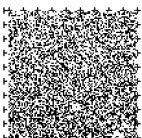
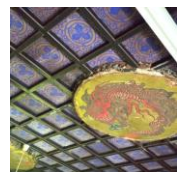
お寺の歴史をお聞きしましたが、長くなりますので割愛させていただきます。

こちらは江戸の松阪の豪商 紙問屋「小津清左衛門家」のお寺で、天井に嵌められた 280 枚程の家紋は「中陰三つ地紙に蔓柏」、また灯籠等にみられる家紋は先祖が阿波の三好ということで「三階菱」、この二つの家紋が使われています。

太鼓面ですが、江戸の旧大伝馬町「諫鼓鶏」出しの太鼓面で法眼（初代）原舟月作「幡龍図」ということが、絵守すみよし先生により判明されました。

このような素晴らしい松阪の誇る文化財が、長く知られること無く眠っていたのですね！

絵守先生によると、初代原舟月の作品は殆ど残っていません貴重なものということ、痛みが激しく早急の保護が必要ということなのですが……



真夏の車内放置は危険がいっぱい



毎日暑いですね。さてこの時期車内に放置すると危険なものがいっぱいあります。時には火災事故にもなってしまうこともあり要注意です。

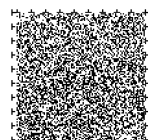
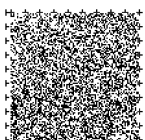
真夏の車内は非常に高温になりがちで、ダッシュボードの温度は80℃近くに達することもあります。そのため、高温によって様々な物が危険な状態になる可能性があります。特に注意すべきものとして以下の項目が挙げられています。

1. 炭酸飲料：ペットボトルの炭酸飲料は、高温により内部の圧力が増し、破裂する可能性があります。
2. エアゾール・スプレー缶：ヘアスプレーやパーツクリーナーなどは、直射日光により高温となると爆発する危険性があります。
3. ガスライター：内部に引火性の高いガスが封入されているため、破裂すると車両火災を引き起こす可能性があります。
4. 消毒用アルコールスプレー：揮発性が高いため、高温になる車内に放置するのは危険です。
5. モバイルバッテリー：高温で動作不良やバッテリーの爆発のリスクがあります。
6. その他にも、電子機器やプラスチック製品なども高温に弱く、破損や変形の恐れがあるため注意が必要です。真夏の車内に物を放置する際には、これらの危険性を十分に理解し、対策を講じることが重要です。



モバイルバッテリーの安全性とその潜在的な危険性について

1. モバイルバッテリーの危険性：飛行機の預け入れ制限品となっていることからわかるように、モバイルバッテリーは環境の極端な変化に弱く、特に高温下で発火のリスクがあります。
2. 発火のメカニズム：リチウムイオン電池は、充電中に内部セル内で反応が活発化し高温になります。さらに直射日光を受けると、その反応が過剰になり発火の危険性が増します。
3. 車内での危険性：特に危険なのは、ダッシュボードに置いたモバイルバッテリーを車の電源で充電している状態です。この状態では、発火する可能性が高まります。
4. 注意喚起：国民生活センターやバッテリーメーカーが注意を促しているのは、これらの危険性を踏まえてのことです。
5. 他の機器への影響：スマホやタブレットなど、リチウムイオンバッテリーを内蔵する他の機器も同様のリスクを持っています。





活動報告

【7月】の活動報告

障がい者対象個人向けパソコン講座

(2日、9日、16日、23日)



活動予定

【8月】の活動予定

障がい者対象個人向けパソコン講座

6日、13日、20日、27日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



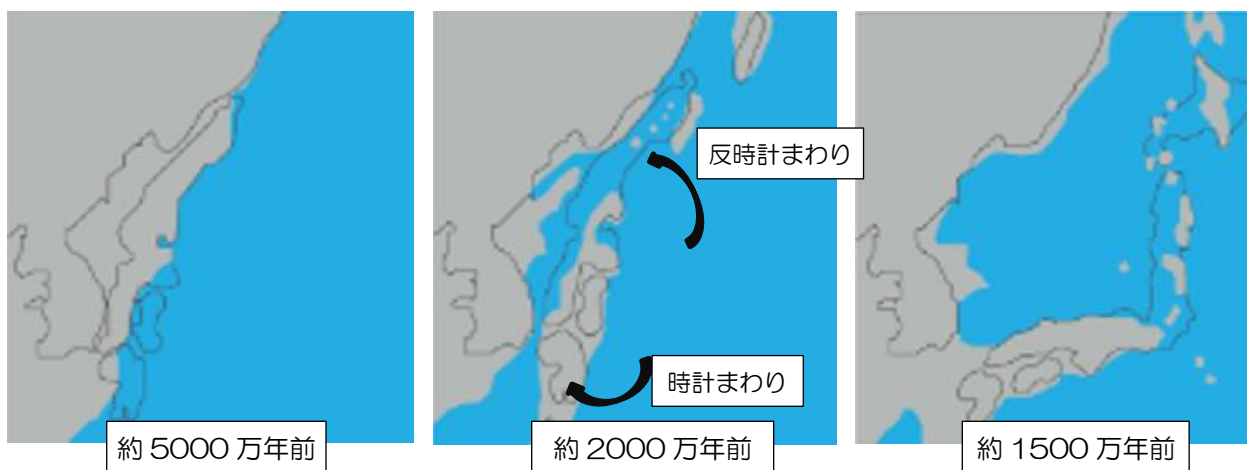
徒然なるままに

日本列島の成り立ちーその5ー日本海はどのようにできたのか？

前号では、「西日本の内帯（北側）は、イザナギプレートの上に堆積した“付加体”がユーラシアプレートによって剥ぎ取られたもの」という説明をしたのう。2000 万年前まではユーラシアプレートにくっついていていたそうじゃが、どういふメカニズムでそこから分かれて日本海が生まれたのか調べてみたのじゃ。

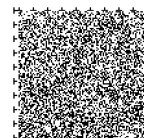
「なぜ大陸の縁だけが引き裂かれて、日本海ができたのか」という議論については現在も決着がついていないそうじゃが、色々な説の中で有力視されているのが、「アセノスフェア（上部マントルにあり、岩石が部分的に融解している）と呼ばれる高温で柔らかいマントルが、数百～数千kmもの巨大な流れとなってユーラシア大陸の下に流入したことが一因となり、大陸の地殻が東西に引き裂かれた」という考えであるそうな。

およそ 2000 万年前に起こったこの地殻変動によって大陸の縁が東西に引き裂かれ、日本列島の地殻は大陸から離れ、やがてその裂け目は海とつながって、海水が入ってきた。これが日本海のもととなったのじゃ。西南日本は時計まわりに回転、東北日本は反時計まわりに回転して、大陸との間が開いて日本海が拡大したんじゃ。



1500 万年前ごろに、日本海の拡大は終わったそうじゃ。地球の歴史というのは本当に壮大じゃのう！

【参考】 ChatGPT、地質調査総合センター、海洋研究開発機構





今年も伊豆高原に行ってみた

毎日猛暑続きでぐったりです。ということで今年も伊豆高原に行ってきました。こちら辺は高原だけあって日差しが強くて木陰に入れば涼しいです。

ホテルの近くに「ペット神社」として有名な神祇大社がありましたので参拝してきました。ここは、ペット同伴で参拝できるだけでなく、ペット用のお守りや絵馬も用意されており、ペットの病気平癒や事故防止を祈願するために訪れる人も多いようです。

神祇大社を後にしてなぜか三島方面へ、やってきました三島スカイウォーク。日本最長の400mの歩行者専用吊橋です。橋は頑丈にできているのでほとんど揺れません。ただ足元は透けているので下を見るとゾクッとします。橋の上からはお天気も良く雄大な富士山や駿河湾の絶景を見ることができました。またジップラインやアスレチックなどのアクティビティが楽しめますが、ちょっときつそうだったので展望台などにつながる遊歩道を散策です。

すぐ近くが箱根です。箱根峠からの眺望は素晴らしいです！特に、富士山と芦ノ湖の絶景が楽しめます。箱根は平日でも人多すぎです。箱根園に到着、水族館とロープウェイ、遊覧船などが楽しめます。多くの施設が16:30で終了してしまうので要注意です。

海鮮食堂として人気の小田原漁港内にある「とと丸食堂」に行ってきました。時間帯にもよりますが昼時はすごい行列ができていました。一押しメニューの「とと丸頂上丼」を堪能、まぐろ、サーモン、ブリなど5種類以上の新鮮な魚介がたっぷりと盛り付けられており、見た目も豪華です。刺身醤油、ごまだれ、魚介出汁のお茶漬けでいただきました。

やっぱり暑い時は、涼しい場所でおいしいもの食べ温泉に入るのがベストです。



ペットの絵馬



三島スカイウォーク



箱根峠からの湯横暴

編集後記



毎日暑いですね。この時期、帰省や観光にと車で移動が多くなると思います。真夏のドライブ中に熱中症を防ぐための対策として、こまめな水分補給、車内の温度管理、適度な休憩、服装の工夫などが必要です。もしも熱中症の症状が現れた場合は、

すぐに涼しい場所に移動し、水分補給と体を冷やすことが重要です。安全なドライブを楽しんでくださいね！



CTF 通信第 257 号

2024年(令和6年)8月発行
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 山田 則 男
住所 〒515-0083
松阪市中町 6-9-1401
電話 0598-26-6333
<http://ctf-matsusaka.sakura.ne.jp/>

